

## 環境学習フォーラム報告

環境学習施設研究部会では、第6回目の環境学習フォーラムを、「環境ベンチャーに学ぶ」をテーマに、9月22日（木）10:30～12:15、ハイブリッドの第6会場（B209）で開催した。会場への参加者19名、オンラインでの参加者17名の合計36名が参加された。台風の影響等により、例年と比べ参加者が少なかったが、多くのご質問があり、活発な討議ができた。

残念なことに、本年は記録映像が残せなかったことをお詫びする。



図1 フォーラム会場（花嶋代表の開催挨拶）

### 1. 開催挨拶

司会 花嶋温子代表（大阪産業大学）

### 2. 講演テーマ「環境ベンチャーに学ぶ」

京都里山SDGsラボ（ことす）

京都大学大学院地球環境学学

准教授 浅利美鈴氏

研究員 安藤悠太氏

株式会社ecommit（エコミット）

代表取締役社長 川野輝之氏

株式会社ピリカ/一般社団法人ピリカ  
コンサルティング事業部

研究員 土村 萌氏

### 3. 「TEAM EXPO 2025」プログラム

共創パートナー

「全国まるごとSDGsパビリオン」の紹介  
公益社団法人2025年日本国際博覧

会協会 機運醸成局 企画部 共創推進課

参事 鈴木猛志氏



図2 安藤氏の講演

最初に、京都大学の安藤研究員から、京都里山SDGsラボ（ことす）の地域を核とした活動紹介をいただいた。続いて株式会社ecommit（エコミット）の川野代表取締役社長から、革新的なりサイクル事業等を紹介いただいた。そして、株式会社ピリカ/一般社団法人ピリカの土村研究員から、手軽なごみ拾いアプリ等の事業紹介をいただいた。



図3 川野氏の講演



図4 土村氏の講演

最後に、日本国際博覧会協会の鈴木氏（オンライン）から、博覧会や「TEAM EXPO 2025」の紹介と説明をいただき、その後を継いで、本



図5 オンラインによる鈴木氏の講演

研究部会の鈴木が、「全国まるごとSDGsパビリオン」の活動紹介をした。

鈴木榮一（環境学習施設研究部会 事務局）

## 環境学習企画展示報告

環境学習施設研究部会では、第6回目となる企画展示を、「環境ベンチャーに学ぶ」をテーマに、9月20日(火)～22日(木)の3日間、本会場2階(B201)で開催した。今回もコロナ対策の関係で常駐を置かず、入場者概数は、20日20名、21日40名、22日20名の合計80名であった。WEB展示は、Googleアナリティクス集計(公開日～22日まで)で、42ユーザー(平均エンゲージメント時間4分08秒)であった。WEB展示は、現在も公開中である。(アドレス：<https://e-ed.jp/2022/index.html>)



図5 WEB展示ポータルサイト

### 【出展内容】

- ① 京都里山SDGsラボ(ことす)
- ② 株式会社ecommit(エコミット)

- ③ 株式会社ピリカ/一般社団法人ピリカ
- ④ 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、「TEAM EXPO 2025」
- ⑤ 秋の視察研修会ポスター&チラシ配布等



図1 展示会場全景

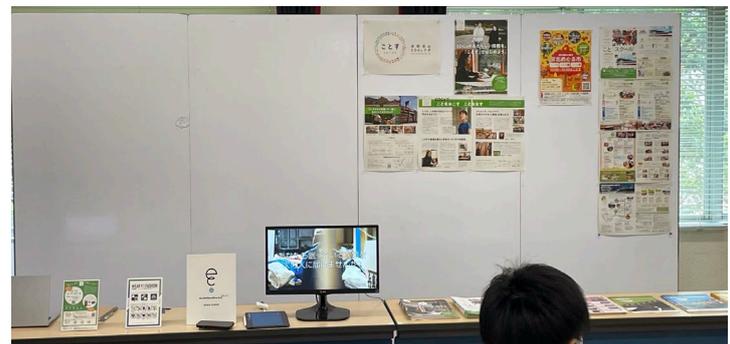


図2 京都里山SDGsラボ(ことす)、株式会社ecommit(エコミット)



図4 株式会社ピリカ/一般社団法人ピリカ、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、「TEAM EXPO 2025」

鈴木榮一(環境学習施設研究部会 事務局)